

気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加

この度、ダイハツディーゼル株式会社は、環境省が推進する低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」に参加いたしました。

「Fun to Share」とは、低炭素社会を実現するための情報・技術・知恵についてみんなで共有し、豊かな低炭素社会づくりを目指そうという政府の呼びかけを、みんなで広げ、実践していく取り組みです。「チーム・マイナス 6%」や「チャレンジ 25」などの地球温暖化防止国民運動に代わる新たな気候変動キャンペーンとして 2014 年に「Fun to Share」が発表されました。

当社はこれまで、地球温暖化防止国民運動「COOL CHOICE」に参加し、CO₂削減／ライトダウンキャンペーンや、クールビズなど、温暖化防止への取り組みを行ってまいりました。

今回あらたに、「しが発低炭素ブランド」として認定されたデュアルフューエル機関などを通じて、低炭素社会づくりに貢献する企業として「Fun to Share」の取り組みに対しても参加宣言を行い、低炭素社会を実現するよう日々努力してまいります。

以上



宣言ロゴマーク